

【環境・西条市】 笑呼心製作所 <http://www.ecogocoro.jp/>

マイ箸は「かけはし」

「マイ箸」というと「森林保護」というイメージがありますが、私達はマイ箸を「きつけかけ」にして欲しいと思っけています。今、日本で使われている割箸のほとんどは中国などからの輸入品であるという現実。そしてそれは森林を伐採し、温暖化に繋がっていくということ。私達にとつて、身近な存在である割箸一つとっても、私達の毎日の暮らしは世界と繋がっているという事を意識するきっかけ。そして、私達一人ひとりの力は小さいけれど、私達の暮らしを少し変えるだけでいろいろな事が変えられる。私達一人ひとりには、世界や未来を変えられる力があるんだと気付くきっかけになって欲しい。それに気付くアイテムの



マイ箸用の手作り箸袋

一つがマイ箸なのです。四国中央市・新居浜市・西条市の三つの市民グループで結成した「マイ箸ひろめ隊」。これまで出会った人達はどれくらいの数になるのでしょうか。色々な場面で助け合ったり協力し合う中で生まれた絆。気が付けば、かけがえのないネットワークが出来ていました。私にとつてのマイ箸は、このように色々な人や物事を繋ぐ「かけはし」となっていたのです。今、振り返ると一つ一つの積み重ねが色々な事に繋がっていく。何一つ、無駄な事などないのだと実感しています。一つ一つの出会いや出来事がどれも大切な事であり、大切に積み上げるからこそその結果なのだ。そして、動けば変わ

る。たとえ小さな一歩でも、踏み出した一歩は大きな一歩。小さなアクションであるマイ箸。それは微力ではあるかもしれないけれど、無力ではありません。一人ひとりの力は微力でも、繋いだネットワークの力は無限大。動き出したことによつて得られる出会いのありがたさや楽しみは、これからも私の原動力になるでしょう。

もう一つ、私の目下の楽しみは、地元の人達と始めた「菜の花大作戦」。花を薬しんだ後、種から菜種油を搾り、食用油として使った後の廃油を回収し、バイオディーゼルオイルにリサイクルするという、自然の循環を目指す大作戦。今度はどうなる出会いが待っているのか。ワクワクドキドキです。

野島 貴子
マイ箸ひろめ隊

